

furano city public relations magazine
Furano

2
February
2018

平成29年度
市長と**語**ろう
地域懇談会



祝 平昌オリンピック
出場決定おめでとう



小特集 根室本線対策協議会
事務レベル検討会議中間報告

昨年12月に中国で開催されたフリースタイルスキーのワールドカップで2位となり、初めて表彰台に立つ渡部さん（左）



スキーのまち

祝 4大会ぶり 富良野から冬季五輪へ

ご夫婦揃ってオリンピック出場 おめでとう！

競技スケジュール

= 予選 =

2月19日（月）
午前10時～11時25分

= 決勝 =

2月20日（火）
午前10時30分～11時55分

※平昌と日本の時差なし

山部出身。白馬村スキークラブ所属。3歳からスキーを始め、富良野市立山部保育所、山部小学校、山部中学校を卒業後、スキー専門校の札幌第一高等学校に進学しアルペン競技で頭角を現す。早稲田大学に進学後もインカレなどのメジャー大会で上位に入賞し、国内トップ選手の仲間入り。平成23年に現在のフリースタイルスキー・ハーフパイプに転向し、2015年2016シーズンは世界ランキング10位の戦績を収める。平成26年9月にノルディック複合選手の渡部暁斗選手と結婚し、2人で五輪出場を夢見て競技を続けてきた。夫婦揃っての冬季五輪出場は国内4組目（うち1組は菅さんと夫の恭司さん）。



渡部由梨恵さん (29歳)



わたべ ゆりえ
山部出身 渡部由梨恵さん



フリースタイルスキー
ハーフパイプ
ピョンチャン
平昌オリンピック

ピックの代表に決定

2月9日から25日までの17日間、韓国の平昌で開催される冬季五輪「平昌オリンピック」に、山部出身の渡部由梨恵さん（旧姓・山崎）が、フリースタイルスキーのハーフパイプに出場することが決定しました。富良野市出身の選手が冬季五輪に出場するのは、平成10年の長野と、平成14年のソルトレークシティ五輪でバイアスロン競技に出場した菅弘美さん（旧姓・清野）以来、4大会16年ぶりの快挙。

渡部さんは先シーズンの世界選手権で10位に入賞し、今シーズンは12月22日に中国で開催されたワールドカップで、自身最高の2位に輝き、五輪派遣推薦基準をクリア。しかし、1月12日にアメリカで開催されたW杯ではまさかの転倒左肩を脱臼。幸い大事には至らず、現在は国内で最終調整しながら、オリンピックでの活躍を誓います。

競技は2月19日に予選、20日に決勝の予定です。富良野から渡部さんに熱い声援を送りましょう。





▲貨物輸送用のコンテナ

便数も少ないので、利用してほしいと言われても、なかなか難しいと思う。

◆旭川に行く場合、JR・バス・自家用車と交通手段の選択肢がある中で、JRを利用したとしても住民の利用回数には限界があり、鉄道の維持費用の赤字を埋めることは難しいと思う。

◆貨物輸送を含めて鉄道の維持について考えると、農産物の輸送コストにも大きく影響するため、農業者にとっては重要な問題である。

◆JR貨物は農産物の輸送において必要だと思う。トラック輸送に切り替えた場合は、さらにトラック運転手が必要になると思うが、恐らく現状は運転手不足により切り替えることは難しい。

貨物輸送に対する意見

いと思う。そういった点からJR貨物を残すよう訴えてほしい。

◆線路を守ることは非常に費用がかかり、現状の方法では線路を守ることは難しいと思う。JRの利用者も限られている状況であり、さらに道路体系も充実してきている。上下分離方式も検討する時期に来ているのかもしれない。

◆近年では高齢者が運転免許証を返納している状況や道路網も発達していることから、バスに転換することはいやむを得ない。

◆バス転換したときの経費などが公表されていないので、JRが良いのか、バスが良いのかかわらない。

◆関係する自治体においては駅周辺に人が集まるようなコンパクトシティを進めていくことが必要ではないか。上下分離方式に切り替え、各自治体などが費用を負担したとしても運営は改善されないと思うが、何とか鉄道を残すのはいいと思う。



懇談会会場におけるアンケートの意見（抜粋）

◆赤字だから廃止というのは間違っている。住人が必要である以上は、存続に向けてあらゆる対策を考えてほしい。

◆通学本数が多くなるならバスにしてみても良い。どちらにしても冬道が心配。

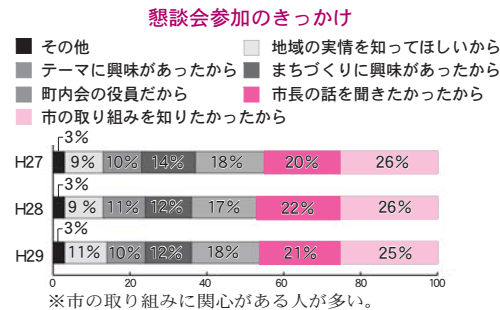
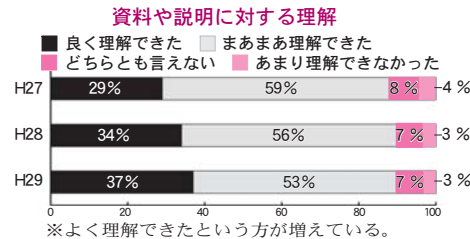
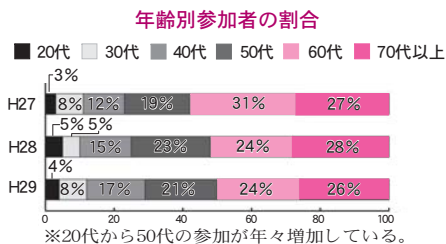
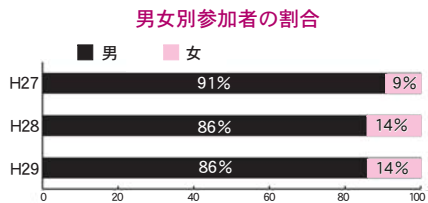
◆JRは私企業なので、鉄道の廃止判断はやむなしとしかならない。国鉄の分割民営化は是非まで踏み込んで議論して進めていくべきではないか。

◆鉄道のあり方については、JR北海道の報道発表をきっかけに、もう一度鉄道の役割、廃止となった場合の影響、バスなどの交通機関への転換が現実的に可能であるかといった点を、市民に対して具体的に明確に周知し再考してもらったことが重要でないかを感じる。

◆市民は鉄道を残してほしいと思っている。天命を待っているだけでは廃線になる。人事を尽くしていきましよう。市民もがんばり闘っていこう。



参加者の傾向（過去3年間）



平成29年度市長と語ろう地域懇談会

平成29年9月21日から11月30日にかけて市内15会場において「平成29年度市長と語ろう地域懇談会」が開催され、延べ466人の市民が参加しました。

今年度の懇談会は、「鉄道のあり方」「市の新たな取り組み」をテーマに、参加者から出されたさまざまな意見や提言などをもとに意見交換を行うとともに、地域の話題や課題などについても意見が交わされました。今年号では「鉄道のあり方」について、その内容の一部を抜粋して紹介します。

なお、各会場で出された意見や市からの回答などの詳細については、市のホームページで紹介しています。企画振興課 ☎39・2304



鉄道の存続について参加者から多くの意見

平成28年11月18日に、JR北海道は「単独では維持することが困難な線区」として10路線13区間を発表し、その路線に根室線（滝川・富良野線）（富良野・新得間）と、富良野線（旭川・富良野間）が含まれたことから、鉄道のあり方について、これまでさまざまな議論が行われてきました。

地域懇談会では、JRの利用実態を把握するための乗降客調査をはじめ、JR北海道の状況や、根室本線対策協議会において沿線自治体で協議してきた内容などを含めて説明し、参加者からは日々の生活や観光振興、農産物の貨物輸送など、さまざまな視点から多くの意見が出されました。

◆国・責任・支援に対する意見

◆利用者は利便性の良い高速バスを利用したり、時代の流れで交通状況が今日に至っているものと思うが、やはり国の責任を求めているべきだと思う。

◆ヨーロッパでは、上下分離方式が進んでおり、鉄道を国が管理し、走るのは民間が運行すべきと考え、国が何も措置しないのは、いかなるものかと思う。

◆JR北海道は今まで何を

してきたのか。他の路線がなくなるが北海道全体の鉄道のつながりがなくなり、鉄道の機能としての意味がなくなる。北海道を中心に考えるというよりは、国が何とかするよう考えるべきと思う。

◆今後どうするかは、自治体で結論を出すのではなく、北海道全体の問題であり、将来的な北海道の交通体系を考えるべきである。過去にさかのぼれば国の政策で国鉄の分割民営化が進められたものであり、国に対して支援を強く訴えてほしい。

◆改めて地域の人たちが関心を持たなければならぬ。

このままではJR北海道の赤字は膨らんでいき、鉄道の存続を地域に押し付けようとしているが、国にも責任があり、残すべき路線は国が支援すべきと考え、国や北海道がどう考えているのかまったくわからない。

◆JR北海道に対する意見

◆JR北海道の営業損失などは、これまで経営改善などを怠った会社自体の努力不足が原因である。改めてJR北海道を解体し、別会社を作りながら人件費削減などの努力をしていくことが必要ではないか。赤字だから何とかしてほしいというのは納得できない。

◆JR北海道は民営化された時点で赤字になることがわかってはいたはずである。農産物輸送も含め、鉄道を無くすればバスやトラックも運営を上げてくると思う。北海道の鉄道は動脈であり、国道・道・市道は毛細血管のようなものである。国鉄時代は黒字だったはず、民間になったから赤字というのは納得できない。



◆サハリンや北方領土の問題もある中で、本来は稚内や網走、根室などが鉄道でつながるべきだと思う。

◆JR九州やJR東日本では、高級列車を走らせているが、JR北海道も同じような取り組みをすれば、線路が分断されたと難しくなり、単純に会社の損益だけで鉄道を廃止してはいけないと思う。

◆JRの利用に対する意見

◆JRの利便性を促す意味で、ポツポツと駅構内の踏切橋を一つ一つ、スリッパを持って観光客のためにエレベーターを設置してはどうか。また、ボランティアなどを配置して荷物運びをするサービスをやってはどうか。

◆運転免許証を返納された人にはJR乗車券の割引が受けられるようにしてほしい。また、60歳以上の人がJR回数券を利用した場合、プラス1枚配布することを検討してほしい。

◆時間帯によってはJRを利用する人が極端に少ないと、待ち時間も長くなる。

経費節減策

経費節減策

利用の少ない無人駅の廃止
(過去5年間平均10人/日以下の無人駅)

節減効果(年間)

1カ所当たり約100~200万円

経費節減策

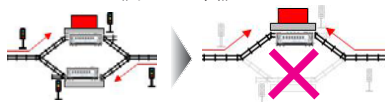
通行量が少なく隣接踏切への迂回が可能な踏切
(通行量が50台/日に満たない踏切)

節減効果(年間)

1カ所当たり約100万円

コスト削減に向けて考えられる主な経費節減策は次のとおりです。仮に、1日の乗車人員が10人以下の無人駅や、通行量が1日50台に満たず隣接踏切への迂回が可能な踏切を廃止した場合、滝川・富良野間で1,300万円、富良野・新得間で1,100万円の経費節減効果が見込まれます。また、使用頻度の低い行き違い設備を撤去することで(イメージ図参照)、1カ所当たり年間約300万円から400万円の経費節減効果が見込まれます。

《イメージ図》



経費節減策	最大効果(A)	滝川・富良野間		富良野・新得間	
		箇所数(B)	金額(A)×(B)	箇所数(B)	金額(A)×(B)
利用の少ない無人駅の廃止	200万円	2カ所	400万円	4カ所	800万円
通行量が少なく、隣接踏切への迂回が可能な踏切の廃止	100万円	9カ所	900万円	3カ所	300万円
合 計			1,300万円		1,100万円

利用促進策

大量・高速輸送という鉄道の強みを発揮し、輸送密度を向上させるためには、沿線住民の日常的な利用を大幅に増加することが不可欠です。そのため、事務レベル検討会議では、仮に考えられる日常的な利用促進策を検討し、年間の効果額を試算した結果、滝川・富良野間で4,800万円、富良野・新得間で1,120万円の増収が見込まれます。

利用促進策	滝川・富良野間	金 額	富良野・新得間	金 額
通勤での利用	滝川・赤平・芦別・富良野間の就業者通勤流動の約1割(現在の利用の約10倍)がJRを利用した場合	3,000万円	富良野・南富良野(幾寅)間の就業者通勤流動の約1割(現在の利用の約10倍)がJRを利用した場合	600万円
出張での利用	赤平市、芦別市、富良野市における就業者50人が2回/月、札幌までの出張時に往復でJRを利用した場合	400万円	南富良野町(幾寅)における就業者10人が2回/月、札幌までの出張時に往復でJRを利用した場合	40万円
通院での利用	東滝川、茂尻、平岸、上芦別、野花南駅から、各市内の病院への通院で10人/日が往復でJRを利用した場合	500万円	富良野・落合間の各駅から、富良野市の病院への通院で2人/日が往復でJRを利用した場合	400万円
買物での利用	赤平市、芦別市、富良野市からそれぞれ20人/日が、札幌での買物時(土・日曜日など)に往復でJRを利用した場合	900万円	南富良野(幾寅)から4人/日が、札幌での買物時(土・日曜日など)に往復でJRを利用した場合	80万円
合 計		4,800万円		1,120万円

事務レベル検討会議による中間報告(抜粋)

①経費節減策では、駅の廃止、踏切の廃止、行き違い設備の撤去、列車の見直しが考えられ、その効果額は最大で見積もった場合でも、滝川・富良野間で1,300万円、富良野・新得間で1,100万円である。

②利用促進策では、通学・通勤・通院・出張・買物などの日常的な利用が必要不可欠であり、その効果額は最大で見積もった場合でも、滝川・富良野間で4,800万円、富良野・新得間で1,120万円である。

③経費節減を進めれば利用者は減少し、利用促進を進めれば経費は増額し、経費節減と利用促進は反比例の関係にある。

④よって、経費節減策、利用促進策、意識醸成策を最大限に行ったとしても、滝川・富良野間の営業損失11億8,300万円、富良野・新得間の営業損失9億7,900万円を抜本的に改善できる状況にはない。

根室本線対策協議会 事務レベル検討会議

■ 中間報告 ■



4市2町1村で組織する根室本線対策協議会では、平成29年4月に国、北海道、JR北海道と沿線企画担当課長で構成する「事務レベル検討会議」を設置し、鉄道の維持存続に向けた「経費節減策」「利用促進策」「住民意識の醸成策」の3点について議論しましたので、その概要をお知らせします。
企画振興課 ☎39-2304

根室線の平成27年度の収入から費用を差し引いた営業損失は、滝川・富良野間で11億8,300万円、富良野・新得間で9億7,900万円となっています。事務レベル検討会議では、設備のスリム化によってどの程度の経費節減が可能か、利用促進によりどれだけの増収が可能かなどについて調査検討を行い、左のとおり中間報告をとりまとめました。

平成27年度の根室線営業損失



住民意識 醸成策

3

鉄路の問題について、多くの市民に関心を持ってもらうために、鉄道フォーラムや地域懇談会を開催し、マイレール意識の醸成に取り組みました。



- ① 鉄道フォーラムin富良野の開催 (平成28年11月14日)
- ② 「鉄路」などをテーマにした地域懇談会を市内15会場で開催
- ③ 広報ふらのの8月号の特集企画「鉄路編」11ページをA2サイズに拡大し、市内の公共施設や金融機関などの民間施設16カ

所で、8月21日から12月10日までパネル展示を実施
 ④ 農作物を輸送する貨物列車を子どもたちに親しんでもらうため、市内の小学生を対象に愛称を募集し、288件の応募の中から「ふらのベジタ号」が選ばれ、9月3日の「ふらのワイン・ぶどう祭り」で発表
 ⑤ まちづくり講演会の開催 (8月21日)



《事務レベル検討会議の構成メンバー》
 滝川市、赤平市、芦別市、南富良野町、新得町、占冠村、富良野市、北海道運輸局、北海道、上川総合振興局、空知総合振興局、十勝総合振興局の課長級職員、JR北海道の部長級職員

根室本線対策協議会検討経過 (平成29年度)	
4月14日	第1回幹事会 (課長級)
4月27日	根室本線対策協議会総会 (首長・議長)
5月16日	第1回事務レベル検討会議 (富良野市開催・写真左)
5月30日	千葉県いすみ鉄道視察
5月31日	国会議員への要請活動
6月1日	国土交通省への要請活動
6月7日	第2回事務レベル検討会議 (滝川市開催)
6月29日	JR利用実態調査
7月11日	第3回事務レベル検討会議 (新得町開催)
8月10日	第4回事務レベル検討会議 (赤平市開催)
9月1日	第5回事務レベル検討会議 (芦別市開催)
10月3日	第6回事務レベル検討会議 (南富良野町開催)
11月13日	中間報告 (首長・議長)
11月30日	第2回幹事会 (課長級)

告知 鉄道貨物輸送に関する講演会

みなさんと鉄路について考えます



昨年の「市長と語ろう地域懇談会」では、地元農産物を運ぶ貨物輸送について、多くの意見や要望がありました。そこで今回は、鉄路における物流面に与える影響などを、みなさんと一緒に考える講演会を開催します。

と き 2月20日(火) 午後6時30分
 ところ 文化会館大会議室
 講演 「富良野の将来づくり」を支える物流
 講師 相浦宣徳さん (北海商科大学大学院教授)
 定員 先着150人
 参加料 無料
 申込み 2月14日(金)までに電話で申し込みください。



申込/問合せ
 富良野市根室本線・富良野線利用推進協議会 (企画振興課内) ☎ 39-2304

根室本線対策協議会事務レベル検討会議 中間報告書



平成29年11月13日

事務レベル検討会議で策定した中間報告書は、市のホームページから閲覧できます。



富良野市 根室本線 中間報告 検索



毎月行政情報などをお伝えしている、まちづくり情報番組「元氣ハツラツ! まちづくり」。2月は「鉄路問題」について分かりやすく解説します。

放送日 2月24日(土) 午前10時~10時45分
 放送局 FM77.1MHz (ラジオふらの)



※毎月第4土曜日に市職員が、行政情報などをお伝えしていますので、ぜひ、お聴きください。



地域包括ケアシステムづくりをめざして

高年齢になっても住み慣れた地域で健康で生きいきと暮らし続けるために

介護保険制度の概要と市内で受けられる介護サービス、先月号まで3回にわたって紹介してきました。今月号では、これからの高齢社会の基盤となる地域包括ケアシステムの基本的な考え方をお知らせすることにも、介護を受けなくても安心して暮らしていくための、健康づくりや介護予防について説明します。

高齢者福祉課 39・2255

I. 在宅での生活を可能にする地域包括ケアシステムの構築

●介護保険制度の導入と介護予防

国内の高齢化の進行や核家族化など、社会環境が大きく変化する中、生活支援や介護が必要な65歳以上の高齢者を公的に支援する介護保険制度が、平成12年に導入されました。この間、高齢者人口の増加にともない要介護認定者も増加し、施設などのサービス基盤の整備は進みましたが、介護給付費が大幅に膨らみ、税金による公的負担、さらには介護保険料の引き上げなどで財源を確保しながら、制度が運用されてきました。こうした状況を受



超高齢社会が身近に迫り、介護サービスのニーズはますます増大し、財源の確保や介護を支える人材不足が課題になっていきます。そうした中、平成27年度から介護保険制度が改正され、誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるように、住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築が掲げられました。今後は、効果的な介護予防の確立と合わせて、これまでの全国

地域包括ケアシステムのポイント

①助け合い・支え合いの地域づくり

～生活支援コーディネーターと生活支援体制整備

生活支援においては、町内会などの住民組織やボランティアなどによる日常生活支援、例えば、独居世帯への声掛けや見守り、ごみ出し、除雪など、住み慣れた地域で安心して生活ができるような、地域住民による助け合い・支え合いの地域づくりが求められています。そのために生活支援コーディネーターを社会福祉協議会に配置し、地域のみなさんと話し合いを持ちながら進めていきます。また、町内連合会などが主体となるふれあいサロンなど、地域ではさまざまな支え合い活動に取り組んでおり、みなさんの協力が必要となっています。

②健康寿命の延伸 ～介護予防の充実

高齢者自らが、健康な心身を維持できるように、幅広い活動の場、参加の機会を創出し、介護予防を推進します。(Ⅱ高齢になっても介護に頼らない健康づくり・介護予防を参照)

③認知症対策 ～認知症初期集中支援チームと認知症地域支援推進員

認知症は、要介護認定者の6割に認められ、高齢者の1割を超えています。認知症を理解し、認知症者本人をはじめ、その家族を支える地域づくりが必要です。そのため、早期発見、早期対応を促す専門家による認知症初期集中支援チームと地域支援推進員を配置し、認知症対策を進めていきます。

④専門的な支援体制の強化 ～医療と介護の連携

これまでは、病気になったときにかかる医療、生活支援が必要となったときの介護が、個々のサービスとして提供されていますが、例えば、病気で入院し退院した後よりハビリテーションを行うなど、医療と介護の連携を強化し、在宅での生活が継続できる支援体制の確立をめざしていきます。

が右表のとおり求められています。

Ⅱ. 高齢になっても介護に頼らない健康づくり・介護予防

家族や周りの人に迷惑をかけずに、健康で医療や介護が必要のない生きいきと安心して暮らしたいという願いを叶えるためには、心身ともに健康な身体を維持していくことが基本です。

また、医療や介護などの社会保障費

市民の健康状態と要介護認定の状況

①特定健診の受診結果から見た状況 (40歳～74歳の国民健康保険加入者)

約6割の方が生活習慣病で受診が必要な状況です。放っておくと動脈硬化が進み重い疾患になります。

- ▶メタボリックシンドローム (内臓脂肪症候群) ⇒55人に1人 (その予備群は10人に1人)
- ▶血圧異常⇒3.3人に1人
- ▶LDLコレステロール異常⇒4人に1人

②生活習慣病と要介護認定

脳梗塞や脳出血などの脳血管疾患が原因で要介護認定を受けている方の半数が、要介護3以上の重度認定となっています。

- ▶65歳未満の要介護認定者の原因疾患 ⇒脳血管疾患が5割

③要介護認定から見た状況

- ▶要介護認定者⇒65歳以上の高齢者の5人に1人
- ▶新規の要介護認定者⇒8割が75歳以上
- ▶新規要介護認定者の原因疾患 ⇒関節疾患・骨折が3割・認知症が2割
- ▶要介護認定を受けている高齢者の認知症 ⇒6割 (認知症日常生活自立度Ⅱ以上の認定者数による)

●若いうちから健康診査受診による健康管理が大切

国が定める医療保険制度では、高血圧症や脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病の予防、早期発見、重症化予防に向けて、40歳から74歳までの方を対象に、各保険者が実施主体となり、加入する被保険者の特定健康診査(特定健診)と、特定保健指導の実施が義務付けられています。

市では、保険者として国民健康保険の加入者を対象に特定健診などを実施していますが、生涯にわたって自分の健康状況を客観的に管理できるように、後期高齢者医療保険による75歳以上の方を対象とした健康診査を北

海道後期高齢者医療広域連合から受託し、集団健診時に実施しています。また、平成28年度からは、20歳から39歳の若年層を対象とした健康診査を市の独自事業として実施しています(下表参照)。

●会話や運動から生まれる介護予防一歩踏み出して活動しましょう

「病は氣から」といふ諺があります。健康寿命を延ばすためには体の健康管理をはじめ、心身ともに生きいきと暮らすことが何より大切です。年齢を重ねるとともに身体機能が低下し外に出て活動する機会が少なくなったり、それが続くことにより、最後には閉じこもりなど、社会的にも孤立化してしまうことも考えられます。

スポーツ関係ボランティア・趣味関係のグループなどへの社会参加の割合が高い地域ほど、転倒や認知症、うつ病のリスクが低い傾向にあるという調査結果が公表されています。仲間とのおしゃべりや、カフェでの会話、趣味やボランティアなど、個々のさまざまなライフスタイルの中で、自分の好きなことに取り組むことが健康寿命を延ばすことにもつながります。市内では、公民館講座やこびき大学、文化やスポーツなど、さまざまな活動の機会があります。また、介護予防の取り組みとして、医療機関や事業

富良野市の「健康診査」の概要

対 象	20歳～39歳	40歳～74歳 (※)	75歳以上
区 分	健康診査《無料》 (若年層対象)	特定健康診査《無料》 (国保加入者)	健康診査《無料》 (後期高齢者医療保険加入者)
実施主体	市の独自事業として実施	保険者として市が実施	北海道後期高齢者医療広域連合より市が受託して実施
実施方法	・集団健診 (7月と11月に保健センターで実施)	・集団健診 (同左) ・個別健診 (医療機関で直接受診)	・集団健診 (同左)
申込方法	受診の際に保健医療課に事前に申し込み	該当者に年度当初に受診票を郵送、受診の際に受診機関に事前に申し込み	受診の際に保健医療課に事前に申し込み

※国民健康保険以外の医療保険加入者については、各保険者が特定健診を実施しています。
※健康診査については保健医療課 39・2200に問い合わせください。

所による介護予防教室、市民ボランティアによるふれあっと教室、町内連合会などが主体となるふれあいサロンやミニサロンなど、高齢の方が参加できるさまざまな機会があります。一歩外に踏み出し、心身ともに若々しく生きいきと過ごす毎日を過ごしましょう。



地域おこし 協力隊通信 ②⑩

フェイスブックで情報
発信をしています

富良野市地域おこし協力隊
検索 フェイスブックを
チェック!



富良野

浦田 芳穂さん



東山

笠原 伸介さん

約 2年半、東山で暮らしてきて、地域の活性化や地域おこしとは何であるかを考えつらと考えてみる。

年末年始を札幌で過ごし、久しぶりの静寂に安らぎを覚え、これを欲している自分がない。数ある東山地域のセイルポイントの中で、大変月並みなことですが、「静寂」は上位であるとしみじみと思

う。

このことが地域の財産の一つであるとしたらこれを壊さず守りながらの進歩・進化が望ましい。東山地域の「静寂」は、遠くに聞くキツネや鹿の鳴き声、満天の星空、せせらぎや麦畑に吹く風の中にある。それを堪能できる環境にどれほど価値があり、癒しの力となっているかを知ってほしい。

今後、地域をうたう優しく強い武器にもなる。しかし、それを



▲学校の先生が撮った東山エリアの満天の星

安易に売り出していくことにより起こる弊害は、想像に難くない。革新のスタートは、この財産に気付いた上でのものであってほしい。



1 月7日に挙行された富良野市主催の成人式で、司会に挑戦しました。新成人のハツラツとした晴れ姿には笑顔があふれ、未来を担うにふさわしい頼もしさを強く感じました。ご来賓の祝辞をはじめ、お祝いの富良野舞が披露された大切な式典。つたない進行ではありましたが、みなさんのご協力により、無事遂行することができました。また、1月17日と18日に、北海道主催の「地域おこし協力隊全道研修会」に参加してきました。この研修会には、全道各地から2000人



程の協力隊が一堂に会し、任期後の定住・定着に向けて必要なスキルを身に付ける研修会です。道内Uターン者や本州からの移住者が、各自自治体での起業などを試行錯誤している様子に、私もたくさんの方の気付きを得ることができ、そして富良野をPRする機会にも恵まれました。

シリーズ

基幹産業・観光を考える⑤

富良野市観光課

2019.2.28

富良野・美瑛広域観光の成り立ち

1970年代後半から80年代前半にかけて起こった次の3つの出来事が、富良野・美瑛地域の知名度を全国区レベルへと押し上げました。

- 1 ファーム富田のラベンダー風景が国鉄のポスター写真に採用
- 2 テレビドラマ「北の国から」シリーズが昭和56年から放映開始
- 3 写真家前田真三さんが美瑛の丘を題材にした作品を発表

これ以降、富良野・美瑛地域は、さまざまな媒体に取り上げられ、訪れる観光客も一気増加することとなります。

一方、昭和62年に国鉄の分割民営化により発足したJRは、国内各地の観光と連携を強め、ディスプレイネーションキャンペーンと称する国内観光プロモーションに力を入れ始めます。そのキャンペーンの対象地として白羽の矢が立ったのが、その当時全国から注目を集めていた富良野・美瑛地域。「田園休暇」をキャッチコピーに地域観光の魅力を発信することになり、平成になってからも、来訪する観光客は順調に増え続けていきました。



そのような中、JR北海道から「お客様から見て、自治体の枠は関係ない。自治体の枠を超えて、同じイメージで富良野・美瑛の名前を売ってはどうか?」という提案を機に、富良野圏域の自治体が連携し観光を推進しようという機運が生まれ、平成6年に富良野・美瑛広域観光推進協議会が発足。その後は富良野市、美瑛町、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠町の6市町村が連携し、広域観光を推進しています。

広域観光の推進体制

富良野・美瑛広域観光推進協議会は、官民さまざまな団体で構成し(表1参照)、マーケティング(※用語説明参照)やプロモーション※事業を行っています。

昨年末には、構成団体の(社)ふらの観光協会が、富良野・美瑛地域の広域観光を担う「地域連携DMO(ディーエムオー※)」に登録されました。今後は富良野・美瑛広域観光推進協議会とふらの観光協会が車の両輪となって、広域観光を推進していきます。

観光圏整備実施計画の認定



平成20年に「国内外からの観光客が2泊3日以上滞在する観光客が2泊3日以上滞在する観光客ができるような観光エリアの整備」「地域の幅広い関係者の連携のもと、戦略的かつ一体的な観光地域(＝観光圏)づくり」を促進するために、観光圏整備法が施行されました。

富良野・美瑛地域は、広域連携し、滞在型観光を進めてきた実績を足がかりに、観光圏の指定に向け、平成25年には富良野・美瑛地域を含む6地域の観光圏整備実施計画(表2)が国から認定され、さらに3年間で13地域の観光圏整備実施計画が認定されています。

観光圏整備実施計画の計画期間は平成25年度から平成29年度までの5年間で、その間は国の財政的な支援を受けながら、観光圏として観光ブランドの確立に取り組んでいきます。

国のブランド観光圏認定により、何が変わるのか?

特に大きな変化はありませんが、今まで以上に富良野・美瑛観光の真価が問われていきます。これからも引き続き、これまで構築してきた富良野・美瑛の観光ブランドを守り育ていく必要があると考えています。

《用語説明》

- ※マーケティング：商品を効果的に販売するための市場調査や商品開発・販売など一連の企業活動
- ※プロモーション：消費者の購買意欲の喚起や企業の営業取扱を促す活動

《表1》

- 富良野・美瑛広域観光推進協議会の各自治体(6市町村)
- ・北海道上川総合振興局
- ・構成自治体内の観光協会
- ・JR北海道、富良野駅、美瑛駅
- ・航空各社(日本航空、全日空、AIR DO)
- ・商船三井フェリー
- ・NPO法人グリーンステージ
- ・ふらの農業協同組合
- ・美瑛町農業協同組合

《表2》

●富良野・美瑛地域観光圏整備計画(平成25年～29年度)の骨子

【めざすべき方向性】

- 1 一人あたりの平均宿泊数を上げる
- 2 消費単価を上げる
- 3 総合満足度を向上させる

【課題解決に向けた6つの取り組みの具体的な方向】

- 1 主たる滞在促進地区(富良野)を起点に滞在プログラム(至福の旬感)の充実
- 2 観光相談所機能の充実
- 3 二次交通の改善と多様化
- 4 人材育成
- 5 田園×休暇を結びつけ、ライフスタイルの提案を発信しながらブランドの構築
- 6 至福の空間(空間整備)と住んでよい地域づくり

※DMO：地域の観光施策の司令塔ともいえる観光地経営組織

堀江 湊斗さん (4カ月) 西町



お昼寝から覚めてご機嫌!

左から
北川 千紘さん (2歳) 東町
詩乃さん (4カ月)



私たち似ていますか?

お子さんの写真を募集しています!

応募は、①住所②氏名③電話番号④お子さんの名前(ふりがな)と年齢⑤簡単なコメントを添えて、持参・郵送・メールのいずれかの方法で「広報ふらの」までお寄せください。
▶メールアドレス kikaku-ka@city.furano.hokkaido.jp



メールアドレス

子育てサークル

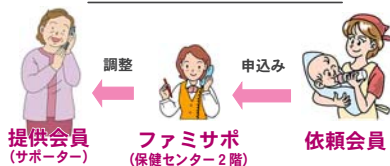


交流会には会員や一般参加の親子など総勢45人が参加し、和気あいあいと楽しいひとときを過ごしました。

「子育ての援助をしてほしい人(依頼者)」と「子育てのお手伝いをしてくれる人(提供者)」が会員になって、地域ぐるみで子育てをしている、富良野市ファミリー・サポート・センター(愛称「ファミサポ」)主催の交流会が開催され、参加者は青少年サークルね〜びるの高校生たちから説明を受けながら、細長い風船をひねって動物などを作るバルーンアートに挑戦しました。

ファミサポ交流会

ファミサポの利用方法・料金



利用料金 300円~350円 (30分)

ファミサポの利用方法や料金など、くわしくは市のホームページをご覧ください。

富良野市ファミリー・サポート・センター (保健センター2階) ☎22-3100

富良野市青少年サークルね〜びる (社会教育課内) ☎39-2318

青少年サークル

ね〜びる

子育てサークル

ファミサポ



BOOKS

注目の本!



障害者が街を歩けば
差別に当たる?
DPI日本会議

身近に起きている障がい者への差別について、架空の人物「さゆか」の日常を通じて考えるほか、障害者差別解消法、差別事例や一般企業での雇用事例、対応要領・対応指針への当事者サイドからの提言などを紹介する。

一般書 NEW

関口知宏のヨーロッパ鉄道大紀行 / 関口 知宏

ほどよく距離を置かない / 湯川 久子

ひと手間カンパニー / 甘竹 秀企

児童書 NEW

おとのおさま、小学校にいく / 田中 六太

こどもおしごとキャラクター図鑑 / いとう みちる

動物たちは、お医者さん! / フリオ・アントニオ・プラスコ



展示・イベント

【2階多目的ホール】

おはなし会 2月10日(土) 午前10時30分
英語のおはなし会 2月17日(土) 午前10時30分

【1階読み聞かせコーナー】

どんぐりおはなし会 毎週水曜日 午後3時

図書館のホームページもご覧ください

富良野図書館

検索



※インターネット予約も利用してください。くわしくはカウンターまで。

◆開館時間

《火・木曜日》
午前10時~午後6時
《水・金曜日》
午前10時~午後7時
《土・日曜日》
午前9時~午後5時

◆2月の休館日

毎週月曜日
11日(土)・23日(金)

富良野図書館 ☎22-3005

上富良野

十勝岳温泉と吹上温泉

十勝岳温泉と吹上温泉の各施設で、3月31日までの平日(土・日曜日・祝日を除く)の利用者に、帰りのバス乗車券を無料で発行していますので、利用してください。

無料乗車券発行施設 十勝岳温泉カミホ口荘、吹上温泉保養センター白銀荘、十勝岳温泉湯元凌雲閣、富良野恵林 (日帰り不可)
※吹上露天の湯は、水着の着用、またはタオルを巻いて入浴してください。

富良野市観光課 ☎45-6983

ちゅっくら となりまち 花人街道

今月のテーマ

激寒の
ホットスポット

南富良野

カーリングに挑戦しませんか

間もなく開催される平昌オリンピックで、南富良野町出身の山口剛史選手が、男子日本代表を務める注目のカーリング。「氷上のチェス」「氷上のビリヤード」とも呼ばれ、知的で奥が深く、誰もが楽しめます。カーリング場でお待ちしています。

利用期間 3月31日まで(毎週火曜日休館)
貸出し ブラシ・スライダー: 無料
シューズ: 大人300円・高校生以下200円
富良野市NPO法人どんごろ野外学校 ☎53-2171

占冠

星野リゾートトマム 「アイスヴィレッジ」

-30℃にまで気温が下がるトマムの冬の夜に現れる、氷の街「アイスヴィレッジ」では、アイスリンクや氷の滑り台、教会など、寒さを活かした幻想的な雰囲気の中でさまざまな体験ができます。ここでしかできない体験を通して、大切な人との素敵な思い出を。

営業期間 3月中旬まで 午後5時~10時
入場料 500円

富良野市星野リゾートトマム ☎58-1111

中富良野

スパ&ホテルリゾート ふらのラテール

中富良野町唯一の温泉施設「ふらのラテール」は、バリアフリー仕様の15種類の湯処を完備。壺風呂や洞窟風呂など、ユニークなお風呂もあります。露天風呂からは十勝岳連峰を一望でき、富良野の大自然を堪能しながら、心も体も癒されること間違いなし。

営業時間 午前10時~午後10時(9時受付終了)
料金 大人980円 / 4歳~12歳 500円

富良野市スパ&ホテルリゾート ふらのラテール ☎39-3100



▶山部の新たな地酒で乾杯

地酒と山部を食す会 12月23日(土)

今回で13回を迎える「地酒と山部を食す会」が山部福祉センターで開催され、多くの来場者で賑わいました。今年は、山部産米の彗星(すいせい)を活用した山部の新たな地酒「富良野さんろく」が振る舞われ、命名した脚本家の倉本聰さん直筆のラベルデザインも披露。地酒の誕生に会場からは温かい拍手が送られるなど、参加者全員で記念すべき日を祝いました。



▶明るい調べで新年の幕開け

第3回ニューイヤーコンサート 1月14日(日)

平成30年の幕開けを華やかに彩る第3回ニューイヤーコンサートが、マルシェ2タマリーバで開催され、市民団体や富良野に縁のある出演者など、総勢64人がきらびやかな調べを響かせました。コンサートでは、ピアノやフルート、チェロなどの演奏をはじめ、合唱やダンスが披露され、約300人の観客で一杯となった会場は、新年の訪れを祝う雰囲気満ちあふれました。



▶新成人の門出を祝して

平成30年成人式 1月7日(日)

— 十歳の節目を祝う成人式が文化会館で行われ、新成人169人の門出を祝いました。式典では、3人が「はたちの誓い」を発表。看護師になるため東京の学校に進学した小瀬桜子さんは「将来は富良野に戻って、結婚して家族を作り、子どもを育てるのが私の夢です」と述べました。また、20年間の生い立ちを映像で振り返るとともに、新成人3人を含む富良野彌樂太鼓保存会の会員が彌樂太鼓を披露し、式典に華を添えました。



瑞宝単光章

消防功労

高橋 幸一さん (69歳)



昭和46年1月に消防団に入団して以来、43年もの長きにわたり、地域住民の生命財産を守るため、火災予防活動に尽力されました。特に、平成23年4月から富良野広域連合富良野消防団分団長、平成25年4月から平成26年3月まで副団長を歴任し、災害防衛活動や消防団員育成指導など、消防使命達成のため、献身的に全力を傾注し努力された功績が認められ、受章されました。

瑞宝単光章

消防功労

佐々木 修さん (70歳)



昭和41年4月に消防団に入団して以来、47年もの長きにわたり、消防体制の充実強化をはじめ、火災予防や災害活動に尽力されました。特に、平成21年4月から平成25年3月まで富良野広域連合富良野消防団副団長として、消防団員育成指導や、消防施設の維持管理体制の強化など、消防使命達成のため、積極かつ献身的に全力を傾注し努力された功績が認められ、受章されました。

瑞宝小綬章

故 篠田 悠一さん (享年73歳)



昭和48年4月に医師として勤務してから、43年以上の長きにわたり、医療に尽力されました。特に、昭和54年4月から社会福祉法人北海道社会事業協会富良野病院に勤務し、外科医長や副院長、院長、名誉院長を歴任されました。平成22年から社会医療法人博友会が経営する北の峰病院に勤務し、その後、平成27年から山部診療所所長として、地域医療に貢献された功績が認められ、受章されました。



▶今年の防災を願い行進

富良野消防出初式 1月7日(日)

富良野消防団に所属する5分団(富良野・東山・山部・麓郷・布部)による富良野消防出初式が行われ、各分団の団員や消防自動車などの車両が五条通りを行進しました。消防署の仕事始めの恒例行事となる出初式には関係者をはじめ、団員たちの勇壮な姿を一目見ようと、多くの市民が沿道に集まり、消防団員たちに手を振ったり勇壮な姿を撮影していました。

注意！消費トラブル

今月の豆知識は

賃貸アパートの契約

春は就職や進学のため、実家を離れ、賃貸アパートなどで一人暮らしを始める人が多いと思います。賃貸アパートでのトラブルは、退去するときがほとんどですが、物件探しのときから次の点に気を付けましょう。

◆最近では、物件情報をパソコンやスマートフォンなどを使って検索することができ、物件の内覧や確認も行わずに契約し、後になってから「こんな物件だとは思わなかった」などといったトラブルになるケースがあるため、契約する前に必ず物件を確認しましょう。

◆不動産業者が賃貸借契約をするときは、「宅地建物取引士」が「重要事項説明書」を交付して説明することを義務付けています。借主が分からないことは質問し、十分に理解をしてから借りるかどうかを判断しましょう。

◆経年による自然の損耗や、通常の生活により生じた損耗を借主負担とする特約などが記載されていることもあるので注意しましょう。
※自然損耗や通常損耗は貸主負担が一般的な基準になっています。

◆入居時に傷や汚れの有無を確認し、業者に報告し対応してもらいましょう。そのままにしておくと退去するときに借主が修理代を支払わなければならないかもしれません。

相談するなら

消費生活センター



若松町17番1号
☎ 39 - 1166

月～金曜日
午前10時～午後4時

クーリング・オフ葉書は富良野郵便局、若葉郵便局、山部・東山支所に置いてあります。

ダイヤル交換機もやっています！

◆譲ります

●オルガン ●敷布団

◆譲ってください

●富良野高男子制服 (180cm)



再確認！ 排出方法とマナー

ごみの行方 (固形燃料ごみ)

富良野市では、「燃やさない・埋めない」を基本理念に掲げ焼却炉を廃止し、「燃えるごみ」ではなく「固形燃料ごみ」として、分別の協力をお願いしています。分別・収集された資源は、富良野市リサイクルセンターで手選別や破碎処理を行い「固形燃料 (RDF)」に生まれ変わり、製紙工場などのボイラーの燃料として販売しています。

今後は、生産した固形燃料を市内で利用できるよう、エネルギーの地産地消を進めていきます。

固形燃料ごみ

リサイクル

固形燃料 (RDF)



生ごみの分別について (お願い)

1月11日に出された生ごみに、金属類が混入していました。異物が混入していると処理設備の故障や事故、管理作業上、とても危険です。

生ごみを出すときは、異物が入っていないことを確認してから、出してください。



健康情報 マイボデー

今日のテーマは

入院お見舞いはマスク着用がマナー

インフルエンザの流行が始まりました。インフルエンザウイルスの感染経路は、主に飛沫感染と接触感染です。飛沫感染は、感染者の咳などで生じるウイルスを含む飛沫が非感染者の鼻・目・喉などの粘膜に付着することで成立します。飛沫を、非感染者は浴びない、感染者は浴びせないようにすれば感染機会は減少します。そこで重要になるのがマスク着用です。特に感染者のマスク着用は飛沫感染予防に有効です。インフルエンザウイルスは低温・低湿度を好みます。マスクをすれば鼻や喉の粘膜が温かく湿潤に保たれ、感染予防に一定の効果があります。また、ウイルスの付いた手で口や鼻に触ると、そこからウイルスが侵入します。マスクをして口や鼻を覆うことで、このような接触感染も防げることができます。なお、接触感染防止には手洗いが最も重要です。

インフルエンザシーズンに入院患者をお見舞いする機会もあるでしょう。入院患者はインフルエンザにかかりやすく、重症化しやすい場合があります。

ます。病棟で集団感染が発生すると、特に高齢者は多数の死亡者が出ることもあるのです。咳や発熱のある方はお見舞いを控えてください。また、感染者であっても、症状のない例や、感染していることを本人と周囲が気付かない軽症の例もあります。入院患者をお見舞いする際は、自分が健康と思っていても、マスク着用がマナーです。

マスクは、フィルターにより飛沫の捕捉が期待されます。マスクには、不織布製とガーゼ製の2種類ありますが、後者のフィルター性能は不十分です。インフルエンザ感染予防には、不織布製マスクを推奨します。不織布製マスクは、原則、使い捨てで、1日1枚程度の使用とします。マスクのフィルターには病原体がついているので、使用中は触らないようにしてください。そして、マスクを外した後は、手洗いを必ず行いましょう。



年金だより

過去5年以内に未納がある方は「後納制度」を利用してください

国民年金制度は、20歳から60歳に到達するまでの40年間に、国民年金保険料を納めることで、満額の老齢基礎年金を受給することができます。

しかし、保険料を納めることができなかった期間（免除以外）や、資格取得などの届出忘れにより国民年金の資格期間がない期間がある場合は、将来の年金受給額が少なくなったり、年金そのものが受給できなくなったりすること（保険料納付や免除などの合計が10年《120月》未満の場合）があります。

このような事態を避けるため、過去5年以内の保険料を納めることができる「後納制度」を利用することができます。ただし、すでに老齢年金の受給権をお持ちの方は、納めることができません。また、後納保険料を納付するためには、事前に申し込みをしてから審

査することとなり、審査の結果、後納制度による納付を利用できない場合があります。

【後納期間】 後納保険料の納付手続きができる期間は、**平成30年9月30日まで**です。

保険料の支払いはお忘れなく

☎市民課市民年金係 ☎ 39 - 2301

国民年金・老齢基礎年金の裁定請求手続き

昭和28年2月生まれ(満65歳)の方は、満65歳の誕生日以降に手続きをしてください。すでに厚生年金を受給している方は、誕生月に送られてくるはがきを返送することで、基礎年金の手続きが完了します。

市役所②番窓口にお越しください。必要なものは印鑑・預金通帳・年金手帳・マイナンバーがわかるものなどです。
(この他に戸籍謄本や住民票などが必要になる場合があります)

くらしの 情報

2月号

ごみQ&A

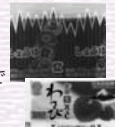
Q. 歯磨き粉、からしやわさびなどのチューブ類はしほっても、きれいにしないが、プラごみで良いですか？

A. 使い切ってから、チューブの先を水洗いして「プラスチック類」で出してください。



Q. 納豆などのからしや醤油の袋はどのように出したら良いですか？

A. 洗うのは難しいので、使い切ったら「プラスチック類」で出してください。



Q. 石油製品はすべてプラスチックごみ？

A. 「プラスチック類」は、平成19年から容器包装リサイクル法が施行され、**♻️**マークが付いている容器や包装に使用されたものが対象となります。それ以外のプラスチック製品は、すべて固形燃料ごみになります。

寄付

ありがとうございます

田澤 豊さん

童謡「青い目の人形」レコード
ほか2点

及川 正春さん

記念はがきほか90点

池田 幸夫さん

8ミリフィルムほか40点

くらし

おむつ代の医療費控除

確定申告の際、大人用おむつ代の医療費控除を受ける方で2年目以降の方については、医師が発行する証明書が市が発行する確認書で代用ができます。ただし次の条件にすべて該当する方に限ります（すべての条件に該当しない場合は、2年目以降の方でも医療機関が発行する証明書が必要です）。
◆要介護認定を受けている方
◆障がい高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）がB1・B2・C1・C2のいずれかである方
◆尿失禁の発生可能性が

育英基金について

応募資格 経済的理由で学資の負担が困難で、成績優秀・素行善良で学校長が推薦する方（親権者またはこれに代わる方が市内に住所を有すること）
応募手続 3月31日（日）までに学校教育課（図書館3階）にある申請書に必要書類を添えて申し込みください。
賞与額（月額）
高等学校・大学生 1万5千円
専修学校生・高校生 2万5千円
入学準備金
高校・高等専門学校生 5万円

記念誌等の作成費用を助成します

市内に居住し、市政の発展振興に貢献した団体で、発足してから20年以上経過した団体が作成する記念誌などの費用の一部を助成します。
助成内容 対象経費の4分の1以内（上限30万円）
※くわしくは問い合せください

富良野税務署より確定申告のお知らせ

平成29年分の所得税などの確定申告の受け付けが始まります。

◆所得税及び復興特別所得税 2月16日（金）～3月15日（金）まで

◆消費税及び地方消費税（個人事業者） 4月2日（月）まで

必要書類 申告会場には、印鑑、前年の申告書の控え及び確定申告書の作成に必要な書類を持参してください。申告書の作成には時間を要しますので、受付時間内（午後4時まで）にお越しください。

インターネットでの申告 確定申告書は、税務署などへ出向がずに、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で容易に作成することができます。このシステムは確定申告期間中、24時間いつでも利用することができます。作成した確定申告書はe-Taxで送信提出、または郵送で提出することができます。※国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp>

医療費控除は領収書が提出不要に 平成29年分の確定申告から医療費控除の適用を受けるためには、「領収書の提出」が不要になり、医療を受けた人、病院・薬局ごとに医療費の合計を記載した「医療費控除の明細書」の添付が必要になります。様式は国税庁のホームページからダウンロードできるほか、税務署でも受け取ることができます。

マイナンバーについて 所得税などの申告書などには、申告者本人のほか、控除対象配偶者、扶養親族及び事業専従者などのマイナンバーの記載が必要です。また、マイナンバーを記載した申告書などを提出する際には、申告者本人の本人確認書類の提示、または写しの添付が必要です（控除対象配偶者、扶養親族及び事業専従者などの本人確認書類は不要）。

富良野税務署 ☎22-2144

さい。

企画振興課

☎39-2304

催し

ふらのフリーマーケット

不用品のリユースを促進するため、フリーマーケットを開催します。午後1時ごろから小学生以下を対象にしゃんけん大会も行います。

とき 2月17日（日）

午前10時～午後3時
ところ マルシェ2・タマ

リーバ

その他 マイバック持参

富らの市民環境会議事務局（環境課内）

☎39-2308

富良野市防災講演会

富良野市においても近年、警報発表、避難勧告などが発令されています。気象傾向や気象情報の活用方法、確実な避難方法など、日ごろからの災害の備えについて考えます。

とき 2月22日（木）

午後6時30分

ところ 富良野地域人材開発センター

内容 メンタルヘルスについて、事業所がすべきこと・やってはいけないNG集など

講師 小嶋 亜希子さん（OKO社会保険労務士事務所）

参加料 無料

申込み 電話で申し込みください。

※セミナー終了後、個別面談（先着2社・1社20分）を開催しますので、電話で申し込みください。

富良野広域圏通年雇用促進協議会（商工観光課内）

進協議会（商工観光課内）

☎39-2312

ふらの少年少女合唱団 リトルコンサート

とき 2月24日（日）

午後2時～3時

ところ 文化会館

入場料 無料

※団員募集しています。4月より練習開始予定です。くわしくは問い合わせてください。

富らの少年少女合唱団（下村さん）

☎23-3335

募集

市営住宅（新築） 入居者募集

●一般世帯向け住宅（単身入居不可）
西麻町団地（西麻町2番）
受付期間 2月9日（金）まで
入居資格

①現在住宅に困窮している方
②税金の滞納がない方
③収入が基準以内の方
④申込者（その同居者、同

居しよとする親族を含む）が暴力団員でないこと
家賃 入居する方の収入により決まります。
申込み 都市建築課にある申込書に記入し、必要書類（収入を証明する書類など）を添えて提出してください。
富良野市建築課
☎39-2316

特別支援教育 支援員の募集

応募資格
①学校教育に関心のある市民（教員免許の有無は問いません）
②日本語 韓国語が話せる方
募集人員 ①の方は若干名
②の方は1人
採用期間 4月1日～平成31年3月31日
業務内容 学校での学習・生活面において支援が必要な児童・生徒へのサポート
賃金 時給845円
選考方法 面接
申込み 2月16日（金）までに学校教育課にある申込用紙で申し込みください。
富良野市学校教育課
☎39-2320

ふらのしごとフェア2018 出展企業募集

富良野圏域沿線4高校1・2年生を対象とした企業説明会を開催します。高校生は、職業観を養い、今後の進路について検討する機会とし、出展企業は今から自社PRを生徒に直接行うことで、将来の人材確保につながります。

とき 3月13日（火）午後1時30分

ところ 富良野スポーツセンター

内容 高校生が企業の前に座り、説明を聞いていく方式で、数回ローテーションしていきます。

出展料 無料

申込み 2月20日（火）までに出展を希望する企業は、ハローワークふらの（☎23-4121）へ申し込みください。

富良野市商工観光課 ☎39-2312

やまべゆきんこまつり

会場 生涯学習センター

◆前夜祭 2月10日(土) 午後6時～8時
 ◆雪像ライトアップ 午後6時～8時
 ◆花火打ち上げ 午後8時～
 ◆焼肉パーティ (参加料2,500円 (飲み物付き))

◆本祭り 2月11日(日) 午前10時～午後2時
 ◆お子様向けイベント【豪華景品付き・無料】
 運命の〇×、雪上P.G.ゲーム、くぐってゲット、宝探しゲーム、お菓子まき、その他ゲーム各種
 ◆体験コーナー【無料】
 チューブスライダー、スノーモービル、トラクターソリ乗りなど
 ◆リサイクル家具の抽選販売

☎やまべゆきんこまつり実行委員会 ☎42-2409

放課後児童支援員募集 (児童厚生員募集)

応募資格 市内に居住、または採用後居住できる方で、次のいずれかに該当する方

①保育士の資格を有する方
 ②社会福祉士の資格を有する方
 ③幼稚園・小・中・高等学校の教諭の資格を有する方
 ④大学において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学・体育学を専修する学科またはこれらに相当する課程を修めて卒業した方
 ⑤高等学校卒業後2年以上上児福祉事業あるいは、放課後児童健全育成事業に類似する事業に従事した方

募集人員 1人
 採用期間 4月1日～平成31年3月31日まで

応募方法 このも未来課にある申込票などを、2月19日までに提出、または郵送(必着)してください。
 選考方法 書類審査、面接試験(日時などは別途応募者に通知します)
 問 ことも未来課 ☎39-2223

無料調停相談会を開催します

金銭の貸借関係や損害賠償問題、夫婦や親族間のさまざまなトラブル、日常生活での紛争解決などについてお悩みの方はぜひ相談してください。

開催日 2月25日(日) 午前10時～午後3時
 会場 ①上富良野会場 保健福祉総合センターかみん
 ②富良野会場 文化会館研修室
 問 富良野調停協会事務局 (大西さん) ☎45-4278

旧北時計の貸付希望者を募集します

貸付条件(①～⑥を満たすこと)
 ①市民が参加できる文化活動拠点、観光客への観光情報の提供、市民と観光客の交流や移住促進活動を行うことなどを目的に使用すること。施設運営管理費に充てるための飲み物と軽食の販売は可能
 ②営利を目的としない市内のボランティアグループで、代表が市民であり、その構成員の半数以上が市民であること

※くわしくは市のホームページ、または財政課にある募集要項を参照ください。
 貸付料 無料
 運営管理費 借受者負担
 貸付期間 平成30年4月から3年間を上限に借受者の希望期間
 応募書類 申込書、団体加入者名簿、使用計画書(申込書は市のホームページ、または財政課にあります)
 募集期限 2月28日(日)午後5時まで
 問 財政課 ☎39-2306



パブコメ

☎39-2318
 問 社会教育課

日まで(再度の任用制度あり)
 勤務時間 【月～金曜日】午前5時～午後6時
 【土曜日・学校休校日(日曜・祝祭日は除く)】午前8時30分～午後6時の間で過29時間勤務場所 市内児童館・児童センター
 勤務内容 児童の健康増進や情操を豊かにし、健全な遊びの指導及び学童児の保育・指導など
 賃金 月額10,000円、労働条件 有給休暇制度あり。社会保険・雇用保険・厚生年金加入
 応募方法 社会教育課にある申込票により、2月28日(必着)までに提出、または郵送(必着)してください。
 選考方法 書類審査、面接試験(時間などは別途応募者に通知します)
 問 社会教育課 ☎39-2318

第4期富良野市障がい者計画について

意見募集期間 2月20日(火)まで

原案を作成した理由及び概要
 障がいのある人をはじめ、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりをめざし、「ともに生き・ともに暮らせるまち 富ら」を基本理念として、平成25年3月に「富良野市障がい者計画(第3期計画)」を策定し、平成29年度末で計画期間が終了することから、国による障がい者制度改革の動きを反映し、個別施策の見直しを含めた「第4期富良野市障がい者計画」を策定するものです。

意見提出先/問合せ
 保健福祉部福祉課 〒076-0018 富良野市弥生町1番3号
 ☎39-2211 ☎39-2222
 ✉fukushi-ka@city.furano.hokkaido.jp
 ※くわしくは下記の公表場所で確認ください。

公共下水道事業計画の変更(案)について

意見募集期間 2月14日(水)まで

原案を作成した理由及び概要
 本市の公共下水道事業は昭和54年に事業認可を受け平成2年7月に供用開始し、事業計画をもとに整備を進めてきており、平成24年度に策定した現行計画が目標年度を迎えるため、これに続く計画として策定するもので、降雨強度式の変更(30mm/hr→49mm/hr)や、排水区域への変更及び「総合計画」を反映した処理人口の見直しを行います。

意見提出先/問合せ
 建設水道部上下水道課 〒076-8555 富良野市弥生町1番1号
 ☎39-2317 ☎22-4052
 ✉suidoh-ka@city.furano.hokkaido.jp
 ※くわしくは下記の公表場所で確認ください。

【共通事項】

原案(全文)の公表場所
 ◆行政情報コーナー(市役所1階市民ロビー)
 ◆各担当課窓口◆山部・東山支所窓口
 ◆文化会館ロビー◆図書館ロビー
 ◆市ホームページ

意見を提出できる方
 ①市内に住んでいる方
 ②市内で働いている方、学んでいる方
 ③市内に事業所がある法人やその他の団体

みなさんのご意見をお寄せください

④計画区域内に土地を所有している方、または地上権などの権利を持つ方(※④は上下水道課のパブコメのみ対象)

意見の提出方法
 ①封書・ファックス・メールなど書面(様式は自由)、録音テープでお寄せください
 ②担当課窓口へ直接提出(郵送可)
 ③意見を提出するときは、住所・氏名などを記入してください。公表はしませんが、記入がない場合には回答できない場合もあります。

非常勤嘱託職員募集

◆学校教育アドバイザー
 業務内容 学校経営への指導に関することなど
 応募資格 小学校または中学校の学校経営に携わった方(校長・教頭の経験者)
 ◆小学校外国語活動等アドバイザー
 業務内容 小中学校の英語指導の補助ほか
 応募資格 高度な英語運用能力を有する方

募集期間 2月28日(日)まで
 申込み 市民課にある申込書(市ホームページからダウンロード)に必要事項を記入し、申し込みください。
 問 市民課 ☎39-2310
 富良野消費者協会 ☎39-1166

消費者協会事務員募集

募集人員 1人(4月から勤務)
 業務内容 女性センター管理及び消費生活相談業務
 勤務時間 月曜～金曜日 午前10時～午後4時
 賃金 時給830円
 問 富良野消費者協会 ☎39-1166

家庭児童相談員募集

応募資格 市内に居住、または採用後居住できる方で、次のいずれかに該当する方
 ①大学において児童福祉、社会福祉、児童学、心理学、教育学、社会学を専修する学科またはこれらに相当する課程を修めて卒業した方
 ②社会福祉士の資格を有する方
 ③社会福祉士として2年以上、児童福祉事業に従事した方
 ④①から③に準ずる方で、家庭児童相談員として必要な学識経験を有する方

募集人員 1人
 採用期間 4月1日～平成31年3月31日(再度の任用制度あり)
 勤務時間 【月～金曜日】午前10時～午後5時(週における勤務時間29時間)
 勤務場所 富良野市家庭児童相談室(教育委員会教育部ことも未来課)
 勤務内容 家庭における適正な児童養育に関する相談業務及び家庭児童福祉の向上を図るための各種の助言指導全般
 賃金 応募資格の①～③に該当する方は月額15,700円、応募資格の④に該当する方は月額15,230円
 労働条件 有給休暇制度あり。社会保険・雇用保険・厚生年金加入

※英検、TOEIC、TOEFLなどの資格やスコア、海外滞在歴などを履歴書に明記してください。
 ◆適応指導教室指導員
 業務内容 不登校児童・生徒のための適応指導教室における指導
 応募資格 不登校児童・生徒への教育に熱意を有する方
 ※教員免許状取得者を優先
 ◆共通事項
 募集人数 各1人
 採用方法 面接
 勤務時間 週5日29時間
 応募資格 市内に住所を有する方、または採用決定後市内に居住できる方。
 採用期間 4月1日～平成31年3月31日
 応募方法 2月16日(金)までに学校教育課にある申込用紙で応募ください。
 問 学校教育課 ☎39-2320

教育学、社会学を専修する学科またはこれらに相当する課程を修めて卒業した方
 ②社会福祉士の資格を有する方
 ③社会福祉士として2年以上、児童福祉事業に従事した方
 ④①から③に準ずる方で、家庭児童相談員として必要な学識経験を有する方

募集人員 1人
 採用期間 4月1日～平成31年3月31日(再度の任用制度あり)
 勤務時間 【月～金曜日】午前10時～午後5時(週における勤務時間29時間)
 勤務場所 富良野市家庭児童相談室(教育委員会教育部ことも未来課)
 勤務内容 家庭における適正な児童養育に関する相談業務及び家庭児童福祉の向上を図るための各種の助言指導全般
 賃金 応募資格の①～③に該当する方は月額15,700円、応募資格の④に該当する方は月額15,230円
 労働条件 有給休暇制度あり。社会保険・雇用保険・厚生年金加入



愛しのペットが結ぶ「癒しのフ」。
次はあなたのところへ

=今月のリレーは=

小島 貴雅 さんから ▶ 楠本 正敏 さんへ



小春 (7歳)

楠本さん家のアイドル

調理している匂いだけで反応するくらい、
じゃがいもが大好きな小春。臆病な性格のせ
いか、外に出るとすぐ
に家の中へ戻ろうとす
るくらい散歩が大の苦
手。家の中で家族に遊
んでもらうことが、一
番うれしいようです。



=来月は=

楠本 正敏 さんから ▶ 千葉 悠太 さんへ

◆愛犬家も大迷惑！ペットのフンは持ち帰りましょう◆

恋一つ覚えし頃や針供養
過ぎし日を語り昭和の雛飾る
口中に広がる海や海胆啜る
夜半の冬音も疲れし古時計
初日記欄をはみだす手ふるえり
家族の和すき間なく座す囲炉裏かな

東 弘子
泉 生枝
橘 千祥
南部 栄一
稲葉 安司
門田 良昭



松の内賑わう茶の間ひと時の
引き潮のごと余韻のこして
人生は百歳時代 初春の
宴の里人皆若わかし
台湾の旅に魅せられ娘は求む
ブレスレットはラピスの石を
雪国の街路はなやぐななかも
夕日差し込み赤はげしけり
新米を塩にぎりにし三個づつ
みそ汁つきに漬物そえる

鎌田 敬子
中島 芙蓉
町屋 和子
武内のり子
山内 千代

▶右膝前十字靭帯断裂や半月板損傷などのアクシデント
を乗り越え、ご夫婦で冬季五輪出場の夢を叶えた渡部由
梨恵さん。本当におめでとうございます。母校の山部小
学校や山部中学校では応援メッセージを掲げ、富良野ス
キー連盟も応援看板を設置するなど、まちは祝賀ムード
一色です。19日と20日はTV中継が予定されていますの
で、富良野から渡部さんにエールを送りましょう (む)



▶広聴広報係では、富良野市制施行50年を記念
して、これまでの歴史をつづった「富良野市制
五十年史」を作成し販売しています。これまで
多く方にご購入いただいておりますが、今年も
引き続き販売 (1冊3千円) していますので、
この寒い時期に家の中でコタツに入りながら、
富良野市の歴史を振り返ってみませんか。(ほ)



まちの知っ得情報満載！

■行政情報番組「ラジオ広報ふらの」

毎週 月曜日～金曜日 午後5時30分～5時35分放送

市政を分かりやすく解説！

■まちづくり情報番組「元気ハツラツ！まちづくり」

2月24日(土) 午前10時～10時45分放送

災害時にも対応

災害時には、市とラ
ジオふらのとの協
定により災害情報
が流されます。

広報ふらの 平成30年2月号 No.677

発行/富良野市 (〒076-8555 富良野市弥生町1番1号)

編集/総務部企画振興課広聴広報係 ☎ 39-2304 ㊟ 23-2121

ウェブ <http://www.city.furano.hokkaido.jp/>

次号/お知らせ版2月号は2月15日発行・広報ふらの3月号は3月1日発行

広報ふらののは再生紙を使用しています